

平成30年度東戸塚地区センター委員会議事録

○ 基本事項

- (1) 会議名 平成30年度 第2回東戸塚地区センター委員会
- (2) 日時 平成31年3月12日(月) 15時～17時
- (3) 場所 東戸塚地区センター 2階中会議室
- (4) 出席者 委員：11名
職員：館長、副館長2名

○ 議事内容

開会に先立ち、館長より副館長の紹介があり挨拶を行う。引き続き、会長より開会の挨拶があり、以下の議事の進行がなされた。

議題1 平成30年度地区センター運営の振り返りについて

館長より、平成30年度の利用者アンケート報告、事業活動中間広告、ニーズ対応費中間報告及び修繕報告、「サービス向上」「経費削減」「苦情対応」中間報告について、資料に基づき報告を行った。

<質疑応答>

質問：デジタルサイネージに関するアンケートの意見はないのか。

回答：今回は特別に意見はなく、利用者の皆様にスムーズに受け入れていただけたのではないかと考えている。

質問：インターネット予約は利便性が高く進めていってほしいが。

回答：昨年度の利用者会議からインターネットによる予約システムへの変更を説明し続けており、先週の利用者会議で具体的な説明を行った。4月の申込受付開始に向けて準備を進めている。

質問：体育室の利用が不便になったとあるが。

回答：小中高家族専用時間を設けたことにより、今まで個人利用時間帯に長時間利用し専有していた一部の利用者にとっては不便になったと考えられる。

質問：タバコのポイ捨ては利用者だけではなく通行人もしているのではないか。

回答：ケアプラザと療育センターの間の通路などにも「敷地内全面禁煙」のポスターを貼るなどして対応している。

質問：駐車場の利用に関する意見が多い。

回答：一団体の車の利用台数を2台まで、駐車場の利用は3時間まで等、

車に関する対応を厳しくしたところ、今度はバイクの来館者が増加。駐輪場からはみ出してとめていたりして、療育センターの送迎バスの往来を阻害するような事案に発展した。しかるべき対応をすべく市とも協議を重ねていきたい。

質 問：アンケートに対する回答は行っているのか。要望の多いトイレ、ゴミ、駐車場、駐輪場に関してははっきりとした回答を示してはどうか。

回 答：少し時間を頂戴して今後対応していきたい。

質 問：ニーズ対応費がなぜマイナスなのか。

回 答：平成30年度は第一期としてトイレ洋式化及びシャワートイレの設置工事を行い、それに伴う支出。

質 問：修繕費がなぜマイナスなのか。

回 答：1階廊下に設置していた冷水器の配管破裂、正面玄関の自動ドアの故障、トイレの水漏れ3回分の修繕が重なったため。

質 問：中間報告に詳細を記載していただきたい。

回 答：今後対応していきます。

議題2 平成30年度地区センターまつり事業実績及び平成31年度開催日について

館長より、平成30年度地区センターまつりの事業実績、会計報告及び平成31年度地区センターまつりの開催日（案）について、資料に基づき説明した。

質 問：センターまつりの模擬店は開館当初に集客のために始めた。ある程度の集客が見込めるようになり、見直しの時期にきているのではないか。材料費を立て替えているが、中止の際の補償もなく、現状のままでは次の方に引き継いでいけない。人が増えてゴミの処理や器材の後片付けに関するトラブルも多発している。中止になった時のために損害保険に加入することは可能か。

意 見：踊場地区センターのまつりでは体育室内での飲食が可能であり、水・油・煙のでない売店を利用している。また学校や防災関連の協力も大きい。他館の良い点を取り入れるようにしていけばいいのではないか。

回 答：損害保険は加入に向けて検討したが、金額が非常に高額のため加入

は不可能と考えている。ご意見のとおり、体育室内での模擬店（売店）設置も含めて、検討していきたいのでご協力をお願いしたい。

議題3 平成31年度の事業計画（案）について

館長より、平成31年度の事業計画書（案）、自主事業（案）、開館30周年記念事業（案）、インターネットによる部屋予約システムへの変更、体育室・中会議室等の利用方法の変更について、資料に基づき説明した。

質 問：区政80周年との関わりはないのか。

回 答：ロビー、体育室入口ホールにおいてウナシーのパネル展の開催と、ロビーでの写真展の開催に協力している。

質 問：インターネット予約のマニュアルがいわゆるPC言葉で書かれていて理解するのが難しく、団体によってはかなり高齢化が進むなか、高齢者には合わないシステムなのではないか。

回 答：紙ベースでも対応しており、インターネット予約システムに関するスマホ・PC教室も検討している。高齢者の方でも利用していただけるよう工夫を重ねていきたい。

質 問：ぷち*だがしや楽校等、同じ地域で同じ時期に2回事業をやる必要はないのではないか。

回 答：当該事業は関係施設と共催実施するものだが、内容等について今後の検討課題としていきたい。

議題4 来年度の体制について

館長より、来年度の体制について、資料に基づき説明した。

以上の内容で、地区センター委員会は17時に閉会した。